

GPSアンテナの取り付けかた

取り付ける前に

- 設置面の汚れ（ごみ、油など）をきれいに拭き取り、湿気を乾かしてください。
- 気温が低いときは、設置面をドライヤーなどで温めてください。
- 妨害を防ぐため、他のアンテナや別売のVICISビーコンユニットから、15 cm以上離して取り付けてください。

ダッシュボードやリヤトレイの上に取り付ける場合（推奨）

中央部のガラス付近に水平に取り付ける。



コードをドライバーなどの先のとがったもので押しすぎたりしないでください。コードが傷つき故障の原因になります。



⑩ コードクランパー
コードの要所を固定する。

20 cm以上



⑥ GPS アンテナ
⑦ 金属シート
裏紙をはがす。

お願い

- 金属シートは、
 - ・必ず、付属の金属シートを使用してください。
 - ・折り曲げたり、切って小さくしないでください。
- あまったアンテナコードをまとめるときは、ナビゲーションユニットから 30 cm以上離してください。
- GPSアンテナに時計や磁気カードを近づけないでください。故障する（使えなくなる）場合があります。

お知らせ

- 車内に GPS アンテナを取り付けると、受信しにくくなり、電波状態によっては自車位置を誤って表示することがあります。受信状態が良くない場合は、車外に取り付けてください。
- 車体の形状や電波を通さない一部のガラスにより、電波がさえぎられることがあります。お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」（→取扱説明書）にご相談ください。

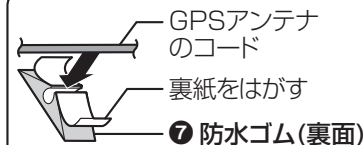
車外に取り付ける場合

ルーフの平らな面に取り付ける。



- ルーフキャリアの近く、またはトランクリッドなどに取り付けると、GPS 衛星からの電波を受信しにくくなります。

車内に雨水が入らないようにコードを引き回す。



- トランクのゴムパッキンに平行にあてる。



⑩ コードクランパー
コードの要所を固定する。

- 国土交通省の定める保安基準*に適合させるため、コードクランパーは車内に取り付けてください。

* 道路運送車両の保安基準 第 18 条「車枠及び車体」細目告示 第 1 節 別添 20「外装の技術基準」

お願い

- GPSアンテナに塗料やワックスを塗らないでください。また、雪などが積もった場合は取り除いてください。GPS 衛星からの電波を受信しにくくなります。
- 洗車などのときは、必ず GPSアンテナを取りはずしてください。取りはずすときは、コードを引っ張らないでください。故障や傷つきの原因になります。